

## 「やまの健康」への取組についてのアンケート結果

滋賀県森林政策課では、森林・林業・農山村（＝「やま」と称しています。）を一体的に捉え、農山村の価値や魅力に焦点を当て、地域資源を活かして農山村の活性化を図る「やまの健康」推進プロジェクトを実施しています。

県民の皆さんの「やま」との関わりをお聞きして、県民の皆さんがさらに「やま」へと関心を持って頂ける展開を検討することを目的としてアンケートを実施しました。

<参考 URL>

・滋賀県森林政策課「やまの健康」ホームページ

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/shinrinhozen/310074.html>

★調査時期：令和2年7月

★対象者：県政モニター399人

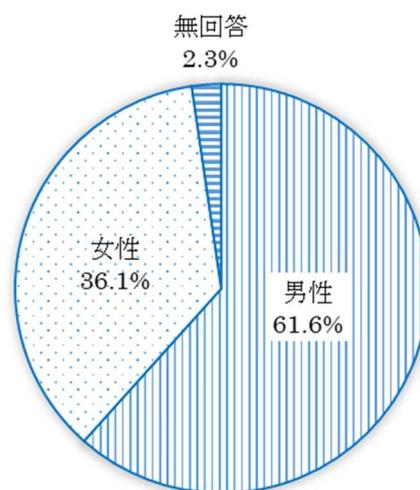
★回答数：349人（回収率87.5%）

★担当課：琵琶湖環境部 森林政策課

### 【属性】

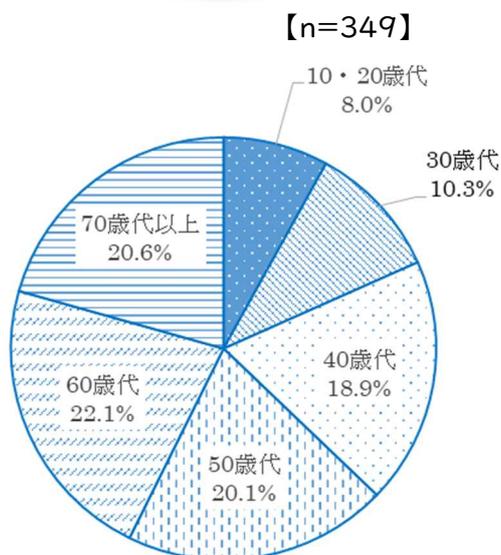
#### ◆性別

項目	人数（人）	割合
男性	215	61.6%
女性	126	36.1%
無回答	8	2.3%
合計	349	100%



#### ◆年代

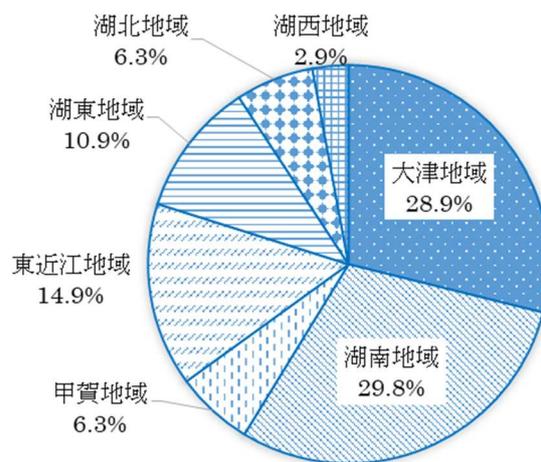
項目	人数（人）	割合
10・20歳代	28	8.0%
30歳代	36	10.3%
40歳代	66	18.9%
50歳代	70	20.1%
60歳代	77	22.1%
70歳以上	72	20.6%
合計	349	100%



【n=349】

◆地域

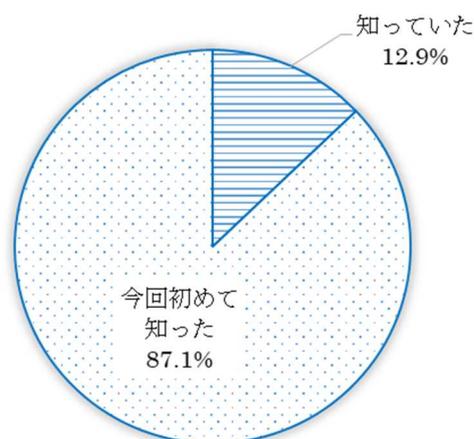
項目	人数(人)	割合
大津地域	101	28.9%
湖南地域	104	29.8%
甲賀地域	22	6.3%
東近江地域	52	14.9%
湖東地域	38	10.9%
湖北地域	22	6.3%
湖西地域	10	2.9%
合計	349	100%



【n=349】

問1 あなたは、「やまの健康」という言葉を知っていますか。(回答チェックは1つだけ)

項目	人数(人)	割合
知っていた	45	12.9%
今回初めて知った	304	87.1%
合計	349	100%

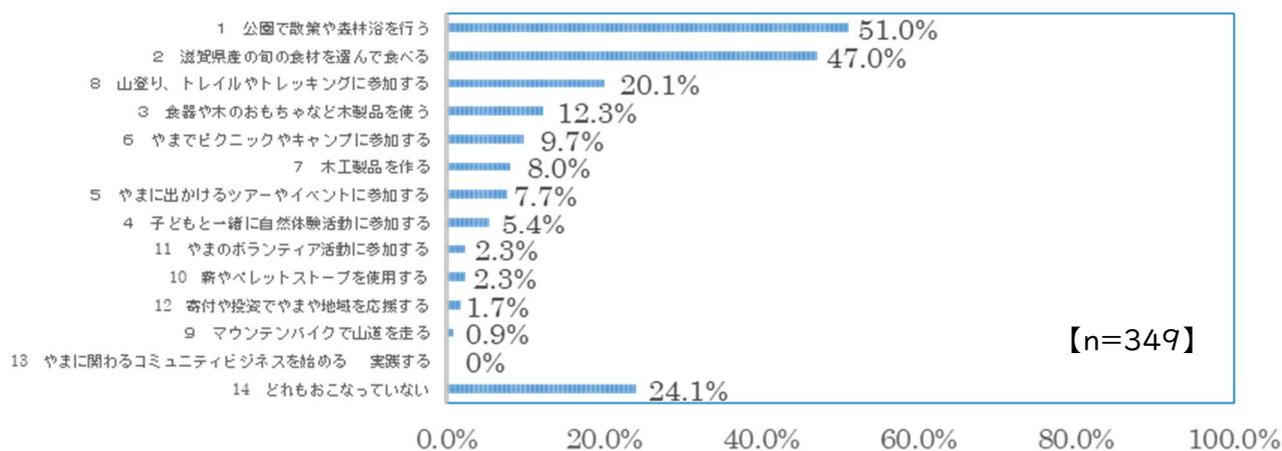


【n=349】

※「やまの健康」推進プロジェクト・・・森林・林業・農山村(=「やま」)を一体的に捉え、森林・農地が適正に管理され、多面的機能が持続的に発揮される姿(=やまを健康に)。自然からの豊かな恵みを持続的に享受することで、農山村と都市において、自然と共生する健康で幸せな暮らしを送っている姿(=やまを健康に)を目指したプロジェクト。令和元年度から滋賀県が取り組む。

問2 「やま」に関わる以下の項目について、最近1年間に体験した、実施した項目を選択してください。  
 (回答チェックはいくつでも)

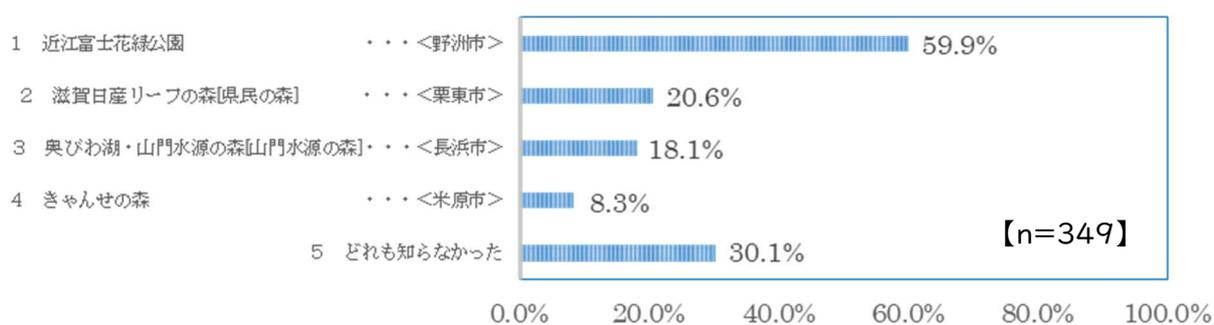
項 目	人数(人)	割合
1 公園で散策や森林浴を行う	178	51.0%
2 滋賀県産の旬の食材を選んで食べる	164	47.0%
8 山登り、トレイルやトレッキングに参加する	70	20.1%
3 食器や木のおもちゃなど木製品を使う	43	12.3%
6 やまでピクニックやキャンプに参加する	34	9.7%
7 木工製品を作る	28	8.0%
5 やまに出かけるツアーやイベントに参加する	27	7.7%
4 子どもと一緒に自然体験活動に参加する	19	5.4%
10 薪やペレットストーブを使用する	8	2.3%
11 やまのボランティア活動に参加する	8	2.3%
12 寄付や投資でやまや地域を応援する	6	1.7%
9 マウンテンバイクで山道を走る	3	0.9%
13 やまに関わるコミュニティビジネスを始める 実践する	0	0%
14 どれもおこなっていない	84	24.1%



※トレイル・・・森林などの自然にある、舗装されていない道を歩くこと。走る場合にはトレイルランニング。宿泊を伴い、数10kmを歩く時はロングトレイルという。  
 トレッキング・・・山の頂上を目指すことを目的とせず山を歩くこと。

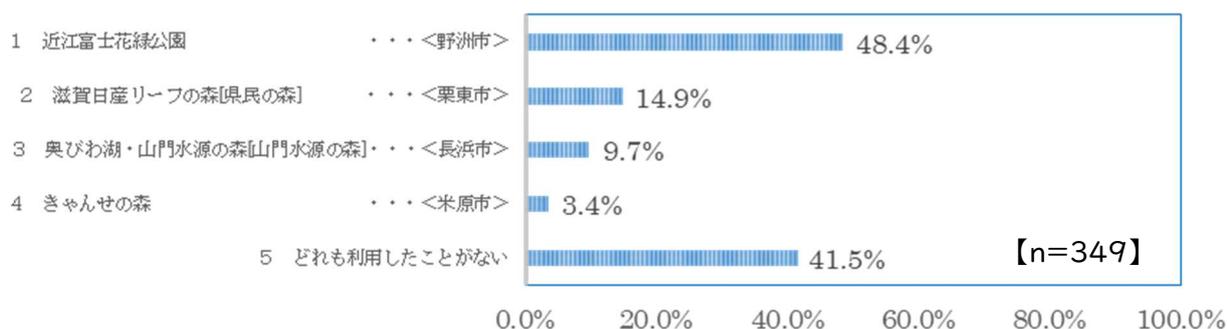
問3 県では、県民の皆さんに保健休養やレクリエーションの場として県営森林公園を管理しています。以下の項目について、知っている県営森林公園を選択してください。  
(回答チェックはいくつでも)

項 目	人数(人)	割合
1 近江富士花緑公園 . . . <野洲市>	209	59.9%
2 滋賀日産リーフの森[県民の森] . . . <栗東市>	72	20.6%
3 奥びわ湖・山門水源の森[山門水源の森] . . . <長浜市>	63	18.1%
4 きゃんせの森 . . . <米原市>	29	8.3%
5 どれも知らなかった	105	30.1%



問4 以下の項目について利用したことのある県営森林公園を選択してください。  
(回答チェックはいくつでも)

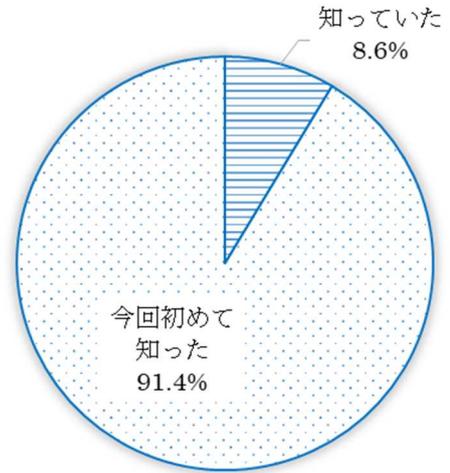
項 目	人数(人)	割合
1 近江富士花緑公園 . . . <野洲市>	169	48.4%
2 滋賀日産リーフの森[県民の森] . . . <栗東市>	52	14.9%
3 奥びわ湖・山門水源の森[山門水源の森] . . . <長浜市>	34	9.7%
4 きゃんせの森 . . . <米原市>	12	3.4%
5 どれも利用したことがない	145	41.5%



問5 県では、自然体験活動を通して子どもたちの豊かな人間性を育み、心身の調和のとれた発達の基礎を培うことを目指した自然保育を行う団体（森のようちえん等）を認定する制度を令和2年度に創設しました。この「しが自然保育認定制度」という制度を知っていましたか。

（回答チェックは1つだけ）

項目	人数（人）	割合
知っていた	30	8.6%
今回初めて知った	319	91.4%
合計	349	100%

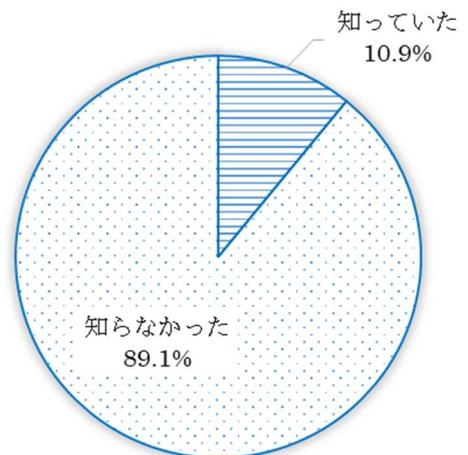


【n=349】

問6 自然保育を行う団体（森のようちえん等）が、滋賀県内で活動されていることを知っていましたか。

（回答チェックは1つだけ）

項目	人数（人）	割合
知っていた	38	10.9%
知らなかった	311	89.1%
合計	349	100%



【n=349】

問7 その他「やまの健康」について、ご意見がありましたらお聞かせください。

【「やまの健康」推進事業の広報について】

- 滋賀県は周りをすべて山に囲まれている盆地であり、その中央に琵琶湖を抱え水・緑双方あふれる自然を有しています。琵琶湖に関しては関心も高く情報も多いですが、残念ながら山関連は里山等も含めあまり情報が無いように思います。県行政として琵琶湖同様様々な情報発信を行っていただきたいと思います。
- とても素晴らしい内容だと思います。小学校から、近江富士花緑公園のイベントなどは情報をいただくことができ、休みの日はよく訪れます。他のところは、どのようなイベントがあるかなどはわかりませんので、もう少し広報していただくと嬉しいです。

【幼児期のやまとの関わりについて】

- 自然との共生なかなか難しい問題ではあると思いますが、自然を破壊することなく活動できる施設や団体の育成等、小さい頃から学習する機会を作ってほしいです。
- とても良いプロジェクトだと思います。森のようちえんには、いつか参加してみたいと思いながら、参加日や兄弟の都合もあり、なかなか日程が合わず、参加したことがありませんが、森、自然体験は子供の成長にとっても重要な意義があるので、もっと森のようちえんのようなことを、幼稚園や保育園で取り入れてほしいです。
- 幼児でも参加できる山の催し物があれば、参加してみたい。

【やまとの関わりについて】

- 洪水を防止するためにも森を大事にすべきと知っていたが、具体的にどのようなことをすべきか、できるか教えてほしいと思った。
- 「やまの健康」について、私自身あまり理解と行動が出来ていませんが、県が色々な形で森林保全に力を入れておられるのは認識しています。県管理の公園にはなかなか出向けない身分ですが、街中で簡単なイベント、紹介の場を設けてくださるとありがたいです。すなわち、居住する近くが接点になって森林保全を考える、馴染んでいく場が出来ればと思ったりもします。個人的には、森林保全のための投資ができないか……。安全・確実な投資の仕組みがあれば知りたいところです。
- 一般市民向けの山での体験(博物館主催)や、子ども向けの森での活動プログラムなど、たくさん募集して下さっていますが、とても人気でなかなか予約がとれません。安全を考慮するとスタッフの方に対しての体験者の人数が限られるのですが、もっと体験の機会が多いとうれしいです。とはいえ、個人で自由に入れる山や森が近くにいくつかあるので、とても恵まれた環境だと思います。

#### 【森林整備に関して】

- 比良山系では、びわ湖バレイ、草津では田上の山等に行った事は有りますが、山を守るという観点から行ったことも考えたことも無いので建設的な意見は言えませんが、比良山系、函館山、マキノなどのスキー場は最近雪不足で経営が厳しくなっているため、雪が頼りから新しいことを取り組むなかで、山を歩く、山を整備する、山の生き物との共存を図るなどの取り組みが必要なのではと思います。それに向けて自分が何が出来るかは全く自信がありませんが！せっかく琵琶湖の自然と比良山系の森の自然に恵まれた滋賀としての取り組みが必要かと。
- すぐに山へ行く事が出来る滋賀県は本当に素敵です。この環境を維持するための取り組みは災害対策にもなると思うのですが、寄付って敷居が高いと個人的に感じる。滋賀県民のほとんどが購入するゴミ袋に寄付込みと寄付無しを選択購入出来るようにしてはいかがでしょうか。
- 以前は自然を破壊する乱開発をしないことで緑が増えて環境問題が良い方向へ動くと思っていたのですが、よい環境（自然豊かな森や山）を維持するには、やはり人の手が必要だということがわかってきました。ただ放置されて荒れている山や雑木林を見ると悲しくなります。やまの健康を守るボランティアを募るなどの企画も含めて、なんとかならないものか・・・と思います。
- 私は近隣の山々を時々ハイキングしていますが、登山道の荒れが大変目立ちます。基本的に県民が山に親しみを持てるよう整備に力を入れるべきと考えます。

#### 【「やまの健康」推進事業に関して】

- この取り組みで荒れた山、里山が健全に戻る結果に繋がると良いと思います。人、お金は有限なので中途半端に手を入れるのでは無く、完全に自然に戻す部分と里山的に手を掛ける部分を選択して活動計画をお願いします。やまを活用、利用することで「やまの健康」に繋がるという取り組みは、良いことだと思います。
- 「やまの健康」というキャッチから直感的に連想することは、森林浴、トレッキング等であり、その他の活動について想像が及びにくい。林業まで射程に入れてるのは以外な感がある。総花的な感じで、焦点が定まっていない気がする。